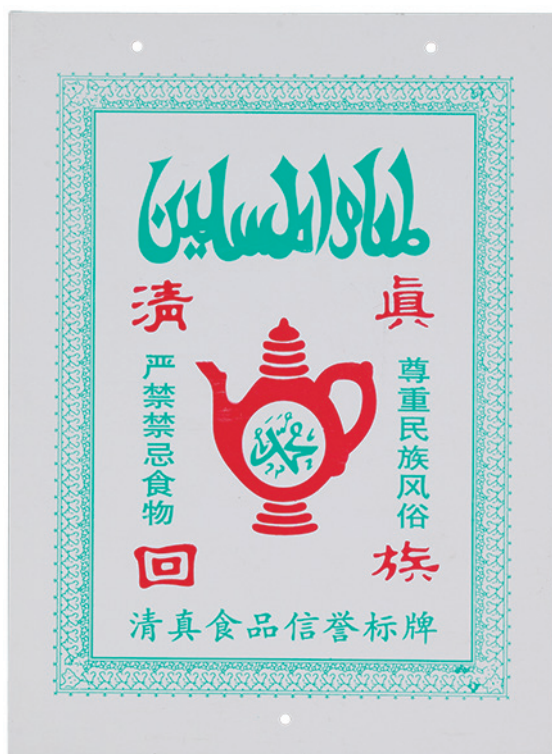


ハラール食品店看板

世界のムスリムのくらしー同時代を生きる

G0224

中国



イスラーム法的に合法的な食品、すなわちハラール食品を提供していることを示すプレート。中国語でハラール食品のことを「清真食品」といいますが、それを扱う店には必ずこれらの表示がある。プレートには、モスクや水差しなどの絵が描かれ、中国語の「清真」・「清真古教」といった文字や、アラビア語によるコーランの一節や信仰告白（シャハーダ）の文句が添えられる。



横山先生からのひとこと

もともと中国語の「清真」には「高潔」や「純真」という意味がありました。その後この言葉を「清真教」と呼ぶなど、イスラームに対して使われるようになりました。明代頃からイスラームと結びついた使用が始まったようです。現在、中国では、このようなハラール食品店の看板だけでなく、さまざまなところで「清真」の文字が使われ、それがイスラーム関連の事からであるという認識は、中国人一般に広く浸透しています。

今中先生からのひとこと

ただし、ムスリムである回族由来とされる料理（羊肉のしゃぶしゃぶ、牛肉ラーメンなど）を出す店であっても、ムスリムではない人々が経営している場合があるので、ハラール食品を提供しているかどうかは、ハラール認証表示の有無で確認する必要があります。